

深伊沢小学校通信

鈴峰中学校区キャッチコピー

「地域とともにたくましくチャレンジする鈴峰の子」

深伊沢小学校 学校教育目標

「人と人のつながりを大切にし、豊かな心でたくましくチャレンジする子どもの育成」

読み聞かせ

2月19日（金）今年度5回目の『読み聞かせ』を行いました。今年度は、コロナ対応のため、プロジェクターとスクリーンを使用して教室内の密を避けて読み聞かせを行っています。このスタイルの読み聞かせにも慣れてきたようです。3月5日（金）には最後の読み聞かせを行う予定です。



表彰

<第67回全国少年新春書道展>

八ツ切半紙部門 入選 高山 咲来（5年）

入選 林 和香奈（5年）



<令和2年度歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール中央審査>

※ 三重県代表作品として出品しました。

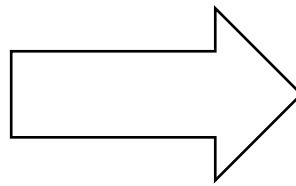
小学校低学年の部 佳作 高山 陽太（2年）

小学校高学年の部 佳作 高山 咲来（5年）

防災物資移動

2月20日(土)市の防災施策の一つとして、防災備蓄庫コンテナを白子中学校へ移動しました。コンテナの中にあった防災物資は旧幼稚園倉庫(別館北倉庫)に移動しました。倉庫には、後日『防災備蓄庫』の表示をする予定です。

地域には、鈴鹿市危機管理部防災危機管理課より別途回覧が配布されますので、ご確認ください。



コミュニケーションが命を守る

あなたができること。みんなのできること。コミュニケーションが『命』を守ります。大切なことは「気づく」「傾聴する」「つなぐ」「見守る」こと。(三重県こころの健康センターより)

「気づく」…心の不調は、本人には気づきにくいものです。いつもと違うと思ったら、「どうしたの?」「眠れているの?」と声をかけてみましょう。

「傾聴する」…本人と話すときには、時間をかけながらしっかりと相手の話に耳を傾けましょう。その際には、「大変だったね」などの言葉をかけましょう。

「つなぐ」…医療機関や専門機関の存在を伝えましょう。一人で悩んでいるよりも、専門家の力を借りることで、解決につながる可能性が高まります。

「見守る」…心の悩みはすぐに解決するものではありません。できるだけ自然な対応に心がけ、焦らず温かく見守りましょう。

心の悩みを聴いてほしい時には、下記へ電話しましょう。家族の方もご利用可能です。

心の傾聴テレフォン：059-223-5237, 059-223-3258
鈴鹿保健所：059-382-8673

※ひとりで抱え込まないで!

